

平成22年2月4日

阪神電気鉄道株式会社

「関西財界セミナー賞 2010」大賞を受賞！

阪神電気鉄道株式会社（本社：大阪福島区、社長：坂井信也）は、関西財界セミナーの主催者である関西経済連合会と関西経済同友会が「関西において、優れた競争力や独自のビジネスモデルを持ち、それを力強く実践している企業や、地域活性化・関西の知名度向上に貢献している企業の経営者等」を表彰する「関西財界セミナー2010」において、この度、大賞を受賞いたしました。

受賞概要と受賞理由は別紙に記載しておりますので、ご覧ください。

なお、今回の受賞を受けましての、阪神電気鉄道からのコメントは以下の通りです。

【 受 賞 コ メ ン ト 】

・ 阪神電気鉄道(株) 代表取締役社長 坂井信也

「関西財界セミナー賞」という非常に大きな賞の「大賞」という最高の栄誉をいただき、誠に身にあまる光栄に存じます。

阪神なんば線の開通が、大阪「難波」を經由して、ファッションの街「神戸」と歴史の街「奈良」が結ばれ、新たな人の交流が生まれ、関西の活性化に寄与したこと、また、新駅（九条、ドーム前、桜川）において、大阪市営地下鉄、南海電鉄と連絡することで、大阪都心部の鉄道ネットワークが強化され利用者の方々の利便性が向上したことを認めていただいたということで、大変うれしく思います。

景気低迷、新型インフルエンザの流行といった逆風の中での船出でしたが、増収効果は計画値を上回るなどまずまずのスタートを切れております。また、今年は平城遷都1300年祭が催され、奈良では様々なイベントが開催されますので、阪神間からも多くの方が阪神なんば線を利用して奈良観光にお出かけになられることと期待しています。

この賞を励みに、阪神なんば線を更に発展させるよう頑張っていく所存ですので、どうかより一層のご協力、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

【「阪神なんば線」の概要】

尼崎と大阪難波を結ぶ全長10.1kmの路線で、このうち西九条～大阪難波間3.8km（建設延長3.4km）が平成21年3月20日に開通しました。開通に伴い近鉄奈良線との相互直通運転を開始し、三宮から近鉄奈良を快速急行で約80分で結ぶなど、大阪都心部の東西間はもとより、神戸・大阪・奈良を結ぶ広域的な鉄道ネットワークが完成しました。

また、西九条から大阪難波間には、九条、ドーム前、桜川の3駅を設置し、各駅において大阪市営地下鉄と接続し、ユニバーサルスタジオジャパンTM、海遊館、京セラドーム大阪、なんばパークスなどの大型集客施設へのアクセスも便利になりました。